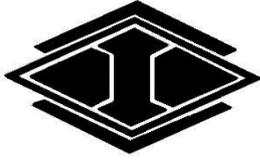


第43号

学校教育目標「つながりを大切にし、学習や生活を高め合う子の育成」



ごりようが丘

令和7年2月21日

加東市立社小学校学校通信

社小学校閉校記念式典

社小の歴史と学びに感謝

2月15日（土）、社小学校閉校記念式典が、加東市長をはじめ、県議会議員、市議会議員、歴代校長、こども園園長、歴代PTA会長、区長、民生児童委員、見守り隊責任者の皆様、ご臨席のもと、盛会に執り行われました。児童は、5、6年生が会場で、1～4年生は教室よりリモートで参加しました。保護者の皆様には、ユーチューブによるライブ配信をさせて頂きました。

社小学校は、明治5年の創設から152年の歴史を刻み続けてきました。これまで卒業した約1万5千人の手で脈々とつないできた襷を我々の手で置くときがきました。児童578名とともに、この場に立ち会えたことを光栄に感じます。

写真

実行委員長あいさつ

伝統ある社小学校は閉校となりますが、ごりようが丘から嬉野台へと学び舎を移し、社学園として新たな出発をします。長年にわたり築き上げられた歴史と伝統を継承しつつ、子どもたちが社学園で他校の仲間との友情を深め、互いに切磋琢磨して、成長してくれることを心より願っています。

写真

学校長式辞

現在、在校生は578名、本年度は、これまでと変わらない活動にも「社小学校最後の・・・」がつき、感慨深いものがありました。この一年間、子どもたちは、152年の歴史を感じつつ、一つ一つの活動に、思いを込めて一生懸命取り組んでまいりました。この最後の一年間の取組は、社学園へ引き継いでいきます。新たな社学園では、社小の伝統と学びを誇りに、社っ子が、他の4校をつなぎ・まとめ・引っ張って いきます。惜別の思いはつきませんが、改めて、152年の長きに渡り、社小学校の発展に、ご尽力賜りました卒業生の皆様をはじめ、地域・保護者の皆様、歴代の校長先生、教職員の皆様、そして、加東市及び加東市教育委員会、全ての関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

写真

来賓あいさつ

地域の皆様にも愛され続けた思い出の学び舎が、この度閉校を迎え、小学校、小学校区という昔からの一つの地域の核が失われるという寂しさもございますが、加東は一つ、社地域も一つと新たな学校区で社学園という新学校が開校します。子育てという人材育成の輪、子どもたちの見守りの輪を、皆様とともに大きく広げていきたいと思います。

写真

6年生児童代表あいさつ

僕たちが学んだ社小学校は、152年の歴史に幕を下ろそうとしています。社小学校は、僕だけでなく、家族も学んだ学校で

写真

す。みんなにとって思い出が詰まった学校がなくなることは、少し寂しい気がします。社小学校を卒業したみなさん、どんな思い出がありますか。

僕にも、みなさんと同じように6年間に、たくさんの思い出ができました。みんなと意見を出し合ったり、考え合ったり、時には何度も何度も間違いながら、やり遂げた勉強の思い出。できることが増えていった教室。苦しかったこともあったけど、少しずつ分かるようになっていく喜びは、とても大きいものでした。友達と毎日駆け回った運動場。何度サッカーをしたことでしょうか。運動会では、優勝を目指して必死で頑張りました。児童公園のトンネルは、出口で頭をぶつけて、友達と笑い合いました。木登りをして、先生に叱られたこともありました。社小学校の3階からは、僕たちの自慢の街が見えます。雪が降りだしたり、雷が鳴りだしたりすると、みんな外を眺めました。咲き誇る桜や真っ赤に染まるもみじも大好きでした。

さあ、いよいよ社学園の開校です。1300人が集う美しく楽しい学校になることでしょう。僕たちは、仲間とともに新しい歴史をつくっていきます。社小学校に負けない楽しい学校にしていきます。これまでありがとうございました。

校旗返納(校長から教育長へ)	校歌斉唱(出席者全員)	スライドショー(Ⅱ部)
写真	写真	写真

BBBB(BLACK BOTTOM BRASS BAND)コンサート(Ⅲ部)
写真

閉校記念品	写真
-------	----

記念品として、記念誌、オルゴール、航空写真、クリアファイルを製作し、PTA会員へ贈呈されました。

社小学校 閉校実行委員会

校歌が流れるオルゴール

閉校記念式典開催のため、実行委員会を立ち上げ準備をしてきました。これまで、実行委員会を10回開催してきました。お忙しい中、2年間にわたりお世話になりました。心よりお礼申し上げます。	
委員長 1名 副委員長 1名 委員 10名 事務局 2名 計14名	写真